

持続可能な暮らしへ

教科書出版社名（東京書籍）

○ 小学校（ 5 ）年 教科等（ 家庭 ）

○ 「自ら学ぶ子どもの育成」に向けて、この単元で付けたい力

（教科等で付けたい力）

「持続可能な社会の構築」などの視点から、基礎的・基本的な知識及び技能を身につけるとともに、消費者として、物の選び方、買い方、使い方を考え、工夫することができる。

（学校図書館等の活用で付けたい力）

- ・本から自分の必要とする情報を取り出すことができる。
- ・調べたことを基にSDGsの目標を達成するための工夫を考えることができる。

○ この単元における学校図書館を活用した情報活用能力の育成に向けて

- 情報収集…調べたい目標について、図書資料で調べ、必要な情報を集める。
- 整理・分析…目標を達成するために調べたことを、観点ごとに書き出し、自分の考えを整理する。
- まとめ・表現・発信…世界で起こっている問題とそれに対する解決策をSDGsクイズとしてまとめ、校内で発信する。

○ 学習の展開（全8時間）（学校図書館等を活用した時間は☆印）

第1次 （1時間）	○物を上手に選ぶために考える。 ・私たちはどのように物と関わって生活しているのかを話し合う。 ・消費者の役割を確認し、どのような場合にどのような方法で物を手に入れるかを話し合う。
第2次 （2時間）	○買い物の仕方について考える。（1） ・これまでどこでどのような買い物をしたか、買い物の方法や支払いについて話し合う。 ・これからの買い物で気をつけたいことや工夫したいことを考える。 ・自分や家族の日頃の買い物をについて話し合いながら、買い方の手順を整理する。 ・商品を選ぶために必要な情報について考える。 ・買い物をするとき、どのように選ぶか考える。
第3次☆ （1時間）	○環境や資源に配慮した生活を工夫する。 ・商品表示の資料を読んで、物を選ぶときや買い物をするとき工夫していることや、これから工夫したいことをまとめる。 ・今までの学習をふりかえり、生活の工夫を考える。
第4次☆ （4時間）	○持続可能な社会をつくるためにできることを考えよう。 ・SDGsについて知り、SDGsクイズを校内に発信する。 ・調べたい目標を決め、問題、原因、対策について調べる。 ・調べたことを基に、自分にできることを考える。

(本時 6 / 8 時)

☆学校図書館等活用 (本時) の学習

本時のねらい

SDGsの目標と問題、その解決策について資料から読み取り、メモにまとめることができる。

学習展開

時間 (分)	主な学習活動	指導上の留意点
2	1. 本時のめあてをたしかめる。 ④ 調べたい目標を決め、本や資料を使って調べよう。	・単元の学習の中での位置づけを確かめる。
3	2. 調べたい目標を決める。 ・事前に配付したSDGsの目標の中から、興味を持った目標を1つ決める。	
3 5	3. SDGsの目標について、本や資料を使って調べる。 ・「目標の意味」「どんなことが問題なのか」「なぜその問題が起こるのか」「その解決策」を観点ごとに調べる。 ・同じ目標の児童でグループを作り、調べ学習を進める。 4. 目標達成のために自分にできることを考える。 ・日常生活の中でできることを考える。	・観点を明確にし、必要な情報を取捨選択できるようにする。 ・他学年の児童に向けて校内で発信することを意識させ、相手にわかる言葉に言い換えさせる。
5	5. ふりかえり ・調べて感じたことや分かったことを振り返る。	

図書館活用
ポイント

